

主な出来事

【内政】

- イソゼ・ンゴンデ首相による政治宣言及び信任投票
- ジャン・ピンによる憲法裁判所への異議申立て
- 憲法裁判所によるジャン・ピンの異議申立ての却下

【外政】

- ボンゴ大統領とカメルーン大統領特使との会談
- ボンゴ大統領によるCOP22出席
- ガボン・赤道ギニア関係：ンバニエ島の領域紛争に係るICJ付託合意
- ボンゴ大統領による第16回仏語圏首脳会議出席
- ボンゴ大統領によるアフリカ・アラブ・サミット出席
- 第8回ECCAS臨時首脳会合の開催

【経済】

- ポールジャンティ国際空港の操業開始
- エアーフランス社ガボン創業70周年

【内政】

1 オグエマリティム新州知事の就任

パトリス・オンティナは、ブギクマ州知事にかわり、新たにオグエマリティム州知事に就任した。（3日付UN）

2 イソゼ・ンゴンデ首相による政治宣言及び信任投票

10日、イソゼ・ンゴンデ首相は国民議会において政治宣言にて政治・経済・社会分野での政策を発表した後、信任投票が行われ賛成102、反対4、棄権2で信任された。（7日付GR、10日付UN）

3 Echos du Nord 紙記者の逮捕

記事内容を理由に、野党系 Echos du Nord 紙記者がガボン当局により逮捕されたことを受けて、5日、ムカニ・イワング・ガボン国民連合（UPG）代表は党大会を開催し、同逮捕の正当性、被逮捕者への拷問状況等を早急に調査するよう要求した。（8日付GR）

4 ジャン・ピンによる憲法裁判所への異議申立て

9日、ジャン・ピン陣営は、ガボン憲法第87条に基づき、憲法裁判所に対して8月に実施された大統領選挙結果について新たに異議申立てを行った旨発表した。ジャン・ピン側弁護士によれば、リーブルビル第2区の21か所の投票所の選挙結果が改ざんされたほか、憲法裁判所発表によるオートオグエ州の選挙結果が官報と異なる点を指摘している。（12

日付UN, 10日付GR)

5 憲法裁判所によるジャン・ピンの異議申立ての却下

21日, 憲法裁判所は, ジャン・ピンによる9月23日の同裁判所による決定に係る再審査要求について, 不受理と判断した。(21日付UN, 22日付GR)

6 裁判官によるストライキ

28日, 裁判官は労働環境の改善を求めて15日間のストライキに入る旨発表した。(28日付AFP)

【外政】

1 ボンゴ大統領とカメルーン大統領特使との会談

4日, アラミン・ウスマン・メイ・カメルーン財務大臣は, 大統領特使としてアリ・ボンゴ大統領と会談し, アリ・ボンゴ大統領の再選を祝福したほか, 一次製品の価格下落による経済・治安上の影響について意見交換を実施した。(5日付UN)

2 ボンゴ大統領によるCOP22出席

13日, アリ・ボンゴ大統領はCOP22に出席し, 環境問題は中部アフリカ地域における主要課題の一つと演説した。ガボンパリ協定署名の7か月後同協定を批准している。(13日付GR)

3 COP22マージンにおけるボンゴ大統領と企業関係者との懇談

COP22のマージンにおいて, アリ・ボンゴ大統領は, ア首連 TIGER グループ社代表取締役のほか, 露TIM社, モロッコT-MAN社代表と懇談し, ガボンにおける投資について意見交換を行った。(15日付UN)

4 ガボン・赤道ギニア関係：ンバニエ島の領域紛争に係るICJ付託合意

15日, COP22のマージンにおいて, アリ・ボンゴ大統領及びテオドロ・オビアン・ンゲマ・ンバゾゴ赤道ギニア大統領は, 潘基文国連事務総長臨席のもと, ンバニエ島に係る領有権問題を国際司法裁判所(ICJ)に付託する旨の合意文書に署名した。両国は, 2009年に署名された仲介枠組みに関する合意書及び今次署名に基づき, ンバニエ島領有権問題のICJ付託を正式に進める。(16日付UN, 15日付GR)

5 ガボン・ユネスコ協力関係：55周年記念

20日, 国民教育省事務次官及び当地ユネスコ代表は, ガボン・ユネスコ友好関係55周年を機に, 教育, 化学, 文化, 通信等における2016-2017年の協力プログラムを発表した。(21日付UN)

6 ボンゴ大統領による第16回仏語圏首脳会議出席

26日, アンタタナリボ(マダガスカル)において開催された第16回仏語圏首脳会議にアリ・ボンゴ大統領が出席し, ミカエル・ジャン仏語圏国際機関(OIF)事務局長との間で若者及び女性の雇用促進に係る協力プログラムに署名した。(28日付GA)

7 ボンゴ大統領によるアフリカ・アラブ・サミット出席

22日, アリ・ボンゴ大統領は, マラボ(赤道ギニア)において開催されたアフリカ・ア

ラブ・サミットに出席するために赤道ギニアを訪問した。(22日付, 23日付UN)

8 第8回ECCAS臨時首脳会合の開催

30日, リーブルビルにおいて第8回ECCAS臨時首脳会合が開催され, ルワンダ, 中ア, チャドから大統領が, その他加盟国から首相・閣僚が出席し, 地域治安情勢について協議された。(30日付UN, 30日付GR, 30日付GA)

【経済】

1 トタル・ガボンによる2016年第3四半期決算の発表

トタル・ガボンは2016年第3四半期までの決算を公開し, 石油販売価格下落を理由に, 売上高が前年比17%減の1億1,500万ドルに収縮し, 純利益がマイナス100万ドルとなった旨発表した。(16日付UN, 14日付GR)

2 起業環境: ガボン75位

2017年のグローバル起業家インデックスによれば, ガボンの起業環境は中部アフリカ地域で第1位, 世界第75位となった。(16日付GR)

3 ポールジャンティ国際空港の操業開始

アフリカ航空保安機関ガボン代表は, 20日より, ポールジャンティ国際空港の滑走路及び有料駐車場のサービスが開始される旨発表した。(17日付UN, 17日付GR)

4 仏BNP-Paribasの撤退

ガボン BICIG 銀行の主要株主である仏 BNP-Paribas は, 32年間の当地活動を終えて, ガボンからの撤退を決定した。(21日付GR)

5 エアーフランス社ガボン創業70周年

エアーフランス社は, ガボンでの創業70周年を記念してアトリエを開催した。同社は, 毎年ガボン経済に150億CFAフランを貢献しているほか, 約100名の直接雇用, 800名の間接雇用を創出した。(22日付GR)

出典: PR(大統領府公式HP), UN(ユニオン紙), GM(ガボン・マタン紙), GN(ガボン・ニュース電子版ニュース), AFP, GA(Gabonactu.com), GR(ガボン・レビュー電子版ニュース), LG(ル・ガボン電子版ニュース), GE(ガボン・エコ電子版ニュース), AFP(フランス通信社), GL(ガボンリーブル電子版ニュース), AFI(アフリカ・エネルギー・インテリジェンス), LP(LOUP 紙), EN(エコー・ノール紙)